

■進路講演会概要

13日に3年生を対象とした進路講演会が行われました。駿台予備校から講師の先生をお招きし、最新の入試情報を踏まえて、これからの受験に向けての心構え等について講演していただきました。主に3年生を対象とした話ではありますが、1・2年生や保護者の方にとっても参考になる情報もありますので、講演のポイントをまとめてみました。ぜひご家庭での話題にしてほしいと思います。

●講演「現役合格に向けて」

・受験人口と入学定員の変化から

選ばなければ誰でも大学には入れる時代。そのなかで、入りやすい大学でなく難関大を目指す意味

①同じように努力して入ってきた集まり、中間の存在(前々の環境と同じ)

②学ぶ環境の違い(日本を動かしている教授、教えているレベルも違えば卒業後の行き先も違う)

→大学全入時代だからこそ難関大を目指す価値がある(安易な大学選びは危険)

・1年後には新課程入試に

一番不安なのは保護者の方かもしれません(ニュース等で「大変だ」というイメージを刷り込まれている可能性)。実は今回の課程の変更はそんなに大袈裟なものではない(それほど不利にはならない)。浪人生への経過措置もある。それよりは、弱気になってランクを下げることで激化する競争に巻き込まれるほうが心配。

→ハートを強く持って、自らチャンスを放棄しないことが大切

・共通テストのスケジュールから

共通テスト時にピークを迎えられるように逆算して計画を立てる。共通テスト後の自己採点から国公立大出願まで10日ほど。この10日間で出願と私大の準備をしないといけない。

→共テでうまくいけばすぐ想定通りの対策に着手。想定外の点数となると新たな受験校探しに時間をとられ不利な状況に陥る

・国公立大の受験にあたり

①後期日程もしっかり出願しておく

→実際の受験倍率は思いのほか低い(受かったら行く、という人しか受けない)

②地方国公立大にも魅力は大きい

学費、環境、多様な価値観をもつ学生

・私大のさまざまな入試方式

①一般入試、共通テスト利用方式、全学部入試
入りやすさは「一般」「全学」「共テ」の順

→確実に合格が欲すれば一般で勝負

②web出願の注意

→意外に手間がかかる。大学ごとにさまざまな方式がありそこで間違えると日程まで変わってしまう(余裕をもって手続きを)。

③試験日、発表日、手続き締め切り日を確認

→上手に選ばないと余計なお金を払うことになる(受験カレンダーをつくる)。

・2024年度入試のトピックス(変更点)

①女子枠拡大の動き

東工大(4学院)、東京理科大(3学部)、お茶の水女子大(共創工学部新設)など

②データサイエンス系学部の新設

宇都宮大・データサイエンス経営
千葉大・情報データサイエンス

※ただし、新設学部(学科)には受験生が集中する傾向あり(昨年度の一橋データサイエンスなど)。新設後数年経過した学部(学科)のほうが落ち着いてくることが多い。

・入試に強いタイプ→満遍なくとれるタイプ

①得意科目を複数持っていて、1教科でも苦手がある生徒(AAC型)

②ずば抜けた得意科目はないが、全て満遍なくとれる生徒(BBB型)

※合格率は、①<②である。

→夏休みの最優先テーマは「苦手科目の克服」
「60点を70点に上げるより、40点を50点に上げるほうが簡単！」

35 現役合格できた理由、できなかった理由 駿台 SUNDAY

Q. 駿台生に聞きました。「現役合格できた理由は？」

- ①最後まであきらめなかった
- ②得意科目で得点できた
- ③受験準備が早かった
- ④計画的学習が実行できた
- ⑤受験時に不得意科目がなかった
- ⑥「運」以外のなものでもない
- ⑦規則正しい受験生活を送った
- ⑧集中力があつた

受験を意識し、
今すぐ
はじめよう！

- ①受験勉強開始が遅かった
- ②受験を甘く考えていた
- ③高1・2の時に遊びすぎた
- ④基本的学習の不足
- ⑤計画的学習が出来なかった
- ⑥不得意科目で失敗した
- ⑦色々なものに手を出しすぎた
- ⑧効果的な学習方法がわからなかった

Q. 駿台生に聞きました。「現役合格できなかった理由は？」

・**模擬試験の成績表の見方1**

「一番注目するのは苦手科目（分野）」

- ①全国（校内）平均と比べ点数が低いのはどこか
 - ②とれない原因は実力不足か時間配分の問題か
 - ③そこをどれだけ上げれば1ランク上がるのか
- 優先的に学習すべき分野（短期目標）が明確に

※「採点講評」をしっかりと読むことで復習のポイントがつかめるようになる。

・**模擬試験の成績表の見方2**

「判定に振り回されない」

- A 判定でも2割程度は落ちる（過信できない）
- C 判定でも半分以上は合格している（Chance）
- D 判定でも最後まで諦めず挑戦した生徒の45%が合格している

→**行きたい大学があるなら諦めずに貫く**ことが大事（それがあから頑張れる）

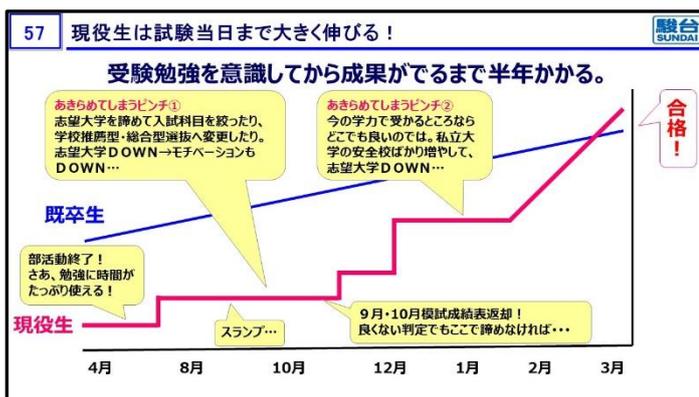
・**現役生は試験の当日まで伸びる**

頑張っても伸びない（目に見える成果として現れない）時期（＝スランプ）は誰にでもあつる。

→何回か繰り返していくうちに明確な成果として現れるものです

※伸び続けるためのポイント

- ①**不得意科目（分野）をなくす**
- ②**自分で限界を決めない**
- ③**学校の授業を最後まで大切にす**



■**卒業生からのメッセージ5（続編）**

前回のメッセージの後半です。在校生に向けてのメールと大学の紹介についてです。

慶應義塾大学経済学部1年 Kさん

③在校生（1年／2年／3年）に向けてのメール

人生で一度しかない高校生活。勉強も頑張っておもしろいけど、JKライフを楽しむことも忘れないでください！

受験生の皆さんの中で、とうとう受験生になっちゃった、やばい、どうしよう、なんて思っている人は気を負いすぎないでほしいと思います。私自身が気を負いすぎて精神的に苦しくなってしまったので、プレッシャーはあると思いますが、もっとリラックスしていいんだよと伝えたいです。今やるべきことを常に明確にして、でも時には自分の好きなことをやる時間も設けてみるというようにメリハリをつけて生活することが大切だと思います。それに加え、体調管理もとても大事です。体調を崩して自分のやりたいことができなくなるのは逆に精神的負担になってしまうので、特に夜遅くまで勉強しないという事を念頭に置いてほしいなと思います。

④大学紹介

慶應は内部進学者も多いので、内部の子怖いな、なんてイメージを持っている方もいるかもしれませんが、実際はそうではなく、みんなフレンドリーで、先輩方もとても優しいです！また、自分の専攻に限らず、様々な学問を学べるため、まだ将来のことが決まっていないという人も自分の興味のある授業を取ることが可能です。（文系でも科学の授業を取れたり、理系でも歴史の授業を取れたりします！）慶應生の中には、資格取得のために努力している人やサークルに情熱を注いでいる人、各国からの留学生など日々刺激をもらえる仲間たちがたくさんいます。そして慶應は就職にも強く、卒業後も同窓会組織である「三田会」の会員になるため、職場でも縦横の繋がりが強いという点も魅力的です。

慶應について知りたい、キャンパスに足を運んでみたいという方がいれば、お話ししたり、案内できることを楽しみにしているので、気軽に先生方に声を掛けてもらえればと思います！